

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社経営理念である「高い技術力と確かな実績で地域に貢献」のもと、SDGs達成に向けた活動に積極的に取り組みます。インフラ機能の発展・整備を通して地域経済の成長に貢献します。自然災害等の災害復旧へ迅速に対応するため、企業の事業継続力強化計画を策定し、定期的な社内教育・訓練を行い、想定するリスクの回避・早急な対処が出来る体制を整え、いち早くインフラ復旧に尽力します。快適で住みやすい街づくり、安心して過ごせる環境づくりをサポートし、持続可能な社会に向けた取り組みを行います。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地域へ貢献できる人材育成。能力向上・維持のための資格取得、講習会・研修会費を支給	社員国家資格新規取得 1名 登録基幹技能士新規取得 2名
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	若手技術者の雇用・育成	新規雇用後3年離職率ゼロ
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境対策型機械使用	環境対策型機械使用率 2023年度100%→2026年度100% (100%を維持していく)

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

国土交通省・熊本県・宇城市・嘉島町等 災害発生時等応急対策に関する協定の締結

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	地域のボランティア活動への継続的参加を増やす	ボランティア社員参加率 75%→78%
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	地域ボランティア活動への継続的参加ができたが、社員参加率は未達に終わった。社員数増加、現場進捗具合により不参加となり参加率が上がらなかった。	目標値78%(平均22名)に対し平均参加人数18.9人
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地域へ貢献できる人材育成。能力向上・維持のための資格取得、講習会・研修会費を支給	社員国家資格保有数 2人増
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	講習会費用、資格取得の諸費用を会社が負担し、キャリアアップのサポートを行い、目標を達成した。	国家資格新規取得 5人増
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ICTを活用した新システムにより、女性技術者の作業効率・技術向上を促進	女性技術者1人育成
	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ベテラン社員の支援体制を整え、現場代理人として工事を担当。1級土木施工管理技士も取得し、目標を達成した。	現場代理人及び監理技術者として工事を担当

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取り組みの進捗状況」には、取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**